

令和5年度階層別選択研修（共同）「企画調整力向上」実施要領

1 目的

実際の企画立案から企画作成までの「企画力」と、住民や仕事上の関係者の利害を調整するための実践的な「調整力」の向上を目指す。

2 対象

【県】令和5年4月1日現在、主査級の職に昇任後1年以上経過している職員
【市町村】主査・係長級の職員

3 予定人員

県40人・市町村40人（各回県20人、市町村20人）

4 日程

【第1回】10月26日（木）・27日（金）9:00～16:30
【第2回】11月7日（火）・8日（水）9:00～16:30

9:00	9:05		12:00	13:00		16:30
1 日目	オリエン テーション	講義・演習	休憩	講義・演習		
9:00			12:00	13:00	16:25	16:30
2 日目		講義・演習	休憩	講義・演習	講義の 振り返り等	

5 手法

Zoomによるオンライン研修

※Zoomの利用環境を用意できない場合、以下の担当まで御連絡ください。

6 講師

株式会社ビーコンラーニングサービス 森口 敬司 氏

7 会場

各所属ほか

8 準備品

筆記用具、インターネットに接続できるパソコン等の端末（カメラ・マイク付）、テキスト等
研修資料、「研修当日の参加方法について」

9 事前課題

この研修には事前課題があります。

別紙「事前課題」を事前に作成いただき、研修当日は手元に御用意ください。

10 受講報告

電子申請フォームから受講報告を提出してください。

受講報告は研修終了後から3日以内に行ってください。

【URL】（インターネット）<https://logoform.jp/form/vqMu/351430>

（LGWAN:市町村職員のみ）<https://tb.logoform.st-japan.asp.lgwan.jp/form/vqMu/351430>

11 その他

（1）実施要領、シラバス（研修科目案内）を必ず御確認の上、御参加ください。

（2）業務等の都合によりやむを得ず欠席（遅刻・早退）する場合は、欠席（遅刻・早退）届を以下のとおり提出してください。

また、欠席（遅刻・早退）することが当日判明した場合は、速やかに当広域連合に連絡してください。

【提出方法】

(県職員)

電子申請フォーム (<https://logoform.jp/form/vqMu/187195>) で御提出ください。

(市町村職員)

研修担当課へ欠席(遅刻・早退)を申し出てください。

- (3) Zoom の機能を用いたグループワークを予定しています。マイク・カメラの御用意及び研修中に発言可能な受講環境の確保に御協力をお願いします。

(県職員のみ)

SRD システム(リモートデスクトップ)では研修に参加できません。在宅勤務の場合は、自宅等の回線から接続する等して、県庁 LAN の負担軽減に御協力ください。

(市町村職員のみ)

他団体の受講生との意見交換の機会を確保するため、可能な限り、1人1台のパソコンを用意してください。

- (4) Zoom の接続については、「研修当日の参加方法について」を確認してください。
(5) 研修開始5分前には Zoom に接続し待機してください。
(6) 本講義については、録画、撮影(スクリーンショット含む)及び引用、転載等による第三者への共有はしないでください。

担当：人材開発グループ 県職員担当 近藤【E-mail】kondo@hitozukuri.or.jp
人材開発グループ 市町村職員担当 西田【E-mail】y.nishida@hitozukuri.or.jp
【電 話】048-664-6681 (県職員担当)
048-664-6684 (市町村職員担当)
【F A X】048-664-6667 (共通)

階層別選択研修（共同）

研修名	主査・係長級	受講者の声		
		企画調整力向上	企画立案の基本に加え、調整・交渉におけるポイントが網羅的に学習できました。業務に活かせるスキルを学ぶことができ、大変満足しています。	
講師	(株) ビーコンラーニングサービス 森口 敬司	実施日数・時間	2日間	
		手法	オンライン研修	
		会場	各所属ほか	
		市町村研修コード	242～243	
ねらい	実際の企画立案から企画作成までの「企画力」と、住民や仕事上の関係者の利害を調整するための実践的な「調整力」の向上を目指します。			
対象者	【県】令和5年4月1日現在、主査級の職に昇任後1年以上経過している職員 【市町村】主査・係長級の職員			
実施日	① 10/26(木)・10/27(金) ② 11/7(火)・11/8(水)			
予定人員	県40人・市町村40人（各回 県20人・市町村20人）			
学 習 計 画				
日程	カリキュラム	時間数		内 容
		時	分	
1日 9:00 ～ 16:30	<ul style="list-style-type: none"> 企画調整力が求められる背景 企画立案の考え方 	6	30	<ul style="list-style-type: none"> 社会の変化と企画調整力の重要性 企画立案のステップ・手法の習得 <ul style="list-style-type: none"> ①テーマ選択の視点を学ぶ 評価指標設定 ②テーマの実現策を考える 問題解決モデル、パラダイムの見直し、 アイデア案出方法、SWOT分析 ③実現策選択の視点を学ぶ 評価基準設定、マトリックス表による分類 演習
2日 9:00 ～ 16:30	<ul style="list-style-type: none"> 企画書発表 企画の実現 調整（交渉）とは タイプ別調整（交渉） 利害関係者との調整（交渉） 	6	30	<ul style="list-style-type: none"> 演習と講評 プロジェクトリーダーが押さえるべき8つのポイント、ゴールまでのプロセスを共有する工夫 様々な調整（交渉）の種類とポイント 行動特性から自分と相手のスタイルを分析 相手に合わせた調整（交渉）のポイント 企画書に基づき、調整（交渉）設例を作る ロールプレイングと分析・講評
特記事項	・事前課題があります。			